

第41回



内裏ひな人形(大正7年)



御殿飾りひな人形(昭和28年)



屏風段飾りひな人形
(平成2年)

入場
無料

令和5年

1月21日[土] - 3月19日[日]

開館時間 | 9:00~16:30

休館日 | 月曜日

ひな人形展

ひな人形の移り変わり

シールラリー

みよし市内ひな巡りシールラリー

スタンプシールラリー

愛知県内の博物館などをめぐる
ひなまつりスタンプ・シールラリー

2月4日(土)~3月5日(日) 詳しくは当館までお問い合わせください。



-))))))))) 交通のご案内 ()))))))))
- 公共交通機関でお越しの場合
- 地下鉄鶴舞線「赤池」駅下車
名鉄バス豊田市行き 「三好」バス停下車、徒歩3分
 - 名鉄三河線「豊田市」駅下車
名鉄バス赤池駅行き 「三好」バス停下車、徒歩3分
 - 名鉄豊田線「三好ヶ丘」駅下車
さんさんバス(いいじゃんライン)「29 中部小学校」下車、徒歩3分
 - お車でのお越しの場合(無料駐車場あり)
 - 東名高速道路 「東名三好J.C.」から約10分

みよし市立歴史民俗資料館

〒470-0224 愛知県みよし市三好町陣取山44-1

TEL 0561-34-5000 FAX 0561-34-5150

<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/shiryokan/>

当館は昭和57年11月に開館し、2回目の企画展示として昭和58年1月に「ひなまつりと能楽展」を開催いたしました。以来、毎年ひな人形展を開催し、今回で41回目を迎えました。この間に実に多くの皆さまからひな人形のご寄贈を賜りました。改めてご寄贈賜りました皆さまをはじめ、ご支援・ご協力を賜りました皆さまに、厚く御礼申し上げます。

上巳の節句には、古くから人形を飾る習慣がありました。飾られる人形は、地域や時代によってさまざまです。みよし市周辺では、古くは型などで成形して焼いた粘土に、色付けをした土人形が飾られていました。明治時代になると、それまでの土人形に加え、衣装を着けた男びなと女びな一対の内裏ひな人形も見られるようになります。その後の昭和時代には、男びなと女びなを御殿に収めて飾る御殿飾りひな人形が主流となりました。さらびやかで豪華な御殿飾りひな人形は、昭和20年代から30年代にかけてこの地域で大流行しました。昭和40年代頃からは、御殿飾りひな人形に替わって、人形が大きくて道具も多い7段飾りに代表される屏風段飾りひな人形が主流となりました。一方で木目込み人形やガラスケース入りのひな人形など、住宅事情を反映したコンパクトなひな人形も同じ頃から見られるようになります。平成になると、大きな7段飾り以外に、人形の大きさや衣装や素材などにこだわった、内裏一対の親王飾りや、三人官女までの3段飾りなど、多様化していきました。

今回のひな人形展では、江戸時代から平成にいたるまでの間に飾られたさまざまなひな人形たちの数々を展示します。時代や地域によって飾られるひな人形はさまざまです。これらの人形たちを通して、それぞれの人形たちが飾られた時代、地域に思いを馳せていただければ幸いです。



屏風段飾りひな人形（平成4年）



屏風段飾りひな人形（平成10年）



交通のご案内

公共交通機関でお越しの場合

- 地下鉄鶴舞線「赤池」駅下車
名鉄バス豊田市行き …… 「三好」バス停下車、徒歩3分
 - 名鉄三河線「豊田市」駅下車
名鉄バス赤池駅行き …… 「三好」バス停下車、徒歩3分
 - 名鉄豊田線「三好ヶ丘」駅下車
さんさんバス（いいじゃんライン）「29 中部小学校」下車、徒歩3分
- お車で越しの場合（無料駐車場あり）
- 東名高速道路 …… 「東名三好」I.C.から約10分

◎ひな人形やひなまつりに関する資料を集めています。

みよし市立歴史民俗資料館

〒470-0224 愛知県みよし市三好町陣取山44-1
TEL 0561-34-5000 FAX 0561-34-5150
shiryokan@city.aichi-miyoshi.lg.jp



発行元：社会福祉法人みよし市社会福祉協議会 0561(34)1588

みよし市社会福祉協議会（略して）「社協（しゃきょう）」です。

私たちが暮らす地域には、高齢者や障がいのある人、子育て中の人など様々な人が生活しています。近年では、地域における人間関係の希薄化により、孤独死や虐待などの社会的孤立の問題が発生しています。

身近な地域の中で、お互いの“さりげない気づかい”や“ちょっとした目配り”で、地域の中で発生する様々な福祉課題を早期に見発見することができ、問題が深刻になるのを防ぐことができます。

また、防災への関心が高まる中、日常的に見守り活動が行われている地域ほど、災害時における住民同士の助け合いが円滑にすすむと考えられています。誰もが、地域で安心した生活を送ることができるよう、地域住民の支え合い活動として見守り活動に取り組みましょう。

高齢者運転免許自主返納事業

運転免許証を公安委員会に自主返納した人に電子マネー（manaca）とさんさんバス回数券を助成し、外出機会の応援をします。

▼対象者…次のいずれにも該当する人

（1）申請時に 65 歳以上で、運転免許証にみよし市の住所が記載されている人

（2）運転免許証を自主返納し、公安委員会への申請による運転免許証の取り消し通知書を交付された方

▼内 容

manaca1 枚 3,000 円分（カード保証金（500 円）を含む）

さんさんバス回数券 2,000 円分（22 回分の乗車券）

▼申請に必要なもの

申請による運転免許証の取り消し通知書
（運転免許証の返納時に交付されたもの）

▼支援回数 1 人 1 回

▼申請期限 運転免許証を自主返納した日から 1 年以内



なぜ、社協が見守り活動に取り組むの？

民生委員・児童委員や防犯パトロール隊の方々をはじめ見守り活動に加えて、行政区では要援護者名簿を作成するなどの取組みを行っています。

社協は、これまで社会的孤立を防ぐことを目的に様々な「集いの場」づくりや「訪問活動」に取り組んできた実績があります。こうした活動を活かしながら、様々な団体と協力して地域の見守り体制をつくっていくことで効果が高まります。

また、普段の地域のつながりが、災害にも強い地域づくりにもつながります。

現在19事業所から地域見守り活動事業にご賛同いただき、協定を結んでいます。

・・・地域見守り活動事業「みまもっ手」事業イメージ・・・



福祉実践教室とは、地域で暮らしている障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき、日常的な実践活動へと広げていくことで、「豊かな人間性」や「共に生きる力」を育むことを目的に市内の小中学校で開催しています。

11月24日、三好丘中学校1年生の福祉実践教室が開催され、車いすや視覚障がいの体験と、ボランティア団体「明日の福祉を支える会一期一会」が講師を務め、認知症高齢者とその家族の寸劇を実施しました。生徒からは自分のおばあちゃんに優しくしようという声が聞かれました。

12月13日は三好丘小学校6年生へ視覚障がい体験を実施。点字ボランティア「睦の会」が講師を務め、自分の名前を点字で打ち、葉にしました。児童からは点字のことをもっと学んでみたいという声がありました。



毎月1回、あみだ堂集会所で活動しているフードロスあみだです。私たちの活動を紹介します。あみだ堂行政区では、子どもからご高齢の人、国籍もさまざまな人が暮らしています。ご近所づきあいの希薄化、国籍が違うことによるトラブル等さまざまな問題があるなか、暮らしの不安を軽減し、コミュニケーションの場として食料支援を行っています。あみだ堂行政区に住んでいる人なら誰でも参加できます。



ご興味のある人は、あみだ堂集会所までご連絡下さい。

あみだ堂集会所 ☎0561-78-2316

自然の野菜・食と人のつながり愛

サンタ村



プチマルシェ

ファッション・生活雑貨・美味しいものが大集合

毎月第3土曜日

10時～14時開催

今後の予定：2023年1月～6月

家族連れで
楽しめる
コーナーを毎回
企画しています



1月21日（土）
映画会・
スタンプラリー



2月18日（土）
味噌づくり



3月18日（土）
バルーン風船



4月22日（土）
苔玉ワークショップ



5月20日（土）
コマ・けん玉あそび



6月17日（土）
プチ音楽会
（出演者募集）

特定非営利活動法人

サンタ村

カフェエポカ

電話（代表）
0561-56-7744

住所：
みよし市新前田3丁目7-1

